

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2022▶2023



鳥取北ロータリークラブ

- 会長……千金 周一
- 副会長……入江 容子
- 幹事……寺本 光孝
- 会計……霜村 哲男
- SAA……田中 和夫
- 広報・プログラム委員長……水野 治郎



イマジン
ロータリー

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■創立: 昭和36年2月23日 ■事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

国際ロータリーのテーマ

E-mail: kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

本日の例会

2022年7月19日(火) 四つのテスト 第2948回

◆ロータリーソング	◆卓話
鳥取北RCの歌	R情報 牧浦繁雄さん
◆献立	新旧役員歓送迎会(夜間例会)
パーティー料理	18:00 ~ホテルモナーク鳥取

2022年7月26日(火) 四つのテスト 第2949回

◆ロータリーソング	◆委員会事項
四つのテストの歌	入会記念日御祝
◆献立	◆卓話
100万ドルミール	新委員長活動計画発表

先週の例会

会長挨拶

先週の7月6日に本年度の東部5クラブ会長・幹事が行われました。これは鳥取県東部にあるロータリー5クラブ（鳥取RC、鳥取北RC、鳥取西RC、鳥取中央RC、智頭RC）が本年度共同で行う行事の担当クラブ確認や行事内容の協議、各クラブの近況報告、そして何より5クラブの懇親という目的の会合です。

各クラブ共に共通していたのは例会場費や食事代の値上げがクラブ会計に大きく影響し、それをどのように解決していくかというところでした。我々の北クラブも同様の課題を抱えており、霜村

2022年7月12日(火)
会計からも厳しく言われています。

しかし今一番考えなければならないのは「如何に意味のある楽しいクラブにするか」という事であると考え、あえて本年度は投資の年にしていただきたいという話を理事会でもさせていただきました。

クラブが良くなる為に必要な経費は計上し、意味のある事業には予算を付けてのびのびと前向きにやって頂きたいと考えております。勿論無駄を省き効率を求めるといった作業も同時に進めなければなりませんが、先ずは理想となるクラブを想像することから始めたいと思います。

幹事報告

1. 到着文書
特になし
2. 例会変更・メーキャップ情報
 - ・鳥取西RC
7/2、8/12、8/26休会
 - 8/5 移動夜間例会
 - *ビジター受付定刻8/5事務所前にて行う。
 - ・倉吉東RC
7/28 移動夜間例会
 - *ビジター受付、定刻倉吉シティーホテル

・その他連絡事項

7月6日 東部5クラブ会長幹事会報告

委員会事項

◎出席率報告

7月12日	会員47名中	欠席12名	74.47%
6月14日	補正後	欠席11名	76.60%

*スマイル報告

(本日11,000円 累計18,000円)

千金周一さん 島根県、鳥取県西部・中部とコロナが広がっています。今更ですが、日々の生活に

注意をしましょう。

入江容子さん 暑い日が続いています。体調管理、お互い気を付けましょう。

寺本光孝さん 千金会長から、ゴルフクラブ1本頂きました。幹事職、頑張ります。

宮崎正彦さん 先月6月24日の株主総会をもつて、鳥銀の代表会長を無事退任し、特別顧問になりました。株主の皆様、御取引先の皆様、ありがとうございました。

水野治郎さん 本年度、広報・プログラム委員長を担当いたします。多方面からの外部卓話を予定していますのでご期待ください。

玉木裕一さん 先日の安倍元首相に対する痛ましい事件に対し、心よりお悔やみ申し上げます。誰もが心豊かに暮らせる社会になるように切に祈っています。

無届欠席 1件

遅刻 1件

※2大御祝（本日0円 累計2,000円）

「新委員長活動計画発表」

国際奉仕委員会

委員長 松本啓介さん

本年度国際奉仕委員会は、会員が協力し合い、楽しい活動を目指します。そのために継続的にIDMを開催し、委員全員が主体となってどんな活動ができるか考えていきます。実際、本年度が始まる前のIDMで米山奨学生の李さんとの交流を深めることを目標にし、4月の最初の例会前に委員が李さんを出迎えました。また李さんを知つもらうために5月に卓話をしてもらいました。今後は、環境大学を訪問し、指導教官との交流、李さんの勉学状況を確認したいと考えています。その際は、是非、多くの会員が参加して下さい。

会員増強委員会

委員長 宮崎正彦さん

本年度の活動計画について

1. 前年度作成リストの継続活用に努め、新たな対象者も追加して、全員で会員増強に努めます。
2. インフォメーション(入会候補者への説明会)

とは異なり、もっと深く、じっくりとローテリーについて学んでもらうため新会員オリエンテーションを実施する。

3. 退会防止策も兼ねてメンター制度を創設し、入会後の6ヶ月間はメンターが相談に乗り助言する。2022年度新規入会者より。

広報・プログラム委員会

委員長 水野治郎さん

従来二つの委員会に跨っていた担務を一元化した当委員会の基本方針は、一言でいえば、クラブの活動状況を円滑に周知し、イメージの向上を図るというものです。その為には会員各自の当事者意識、帰属意識を喚起させることが不可欠と思います。当委員会では例会の出席率向上にこそそのヒントがあると考え、卓話、取り分け外部卓話のプログラムの充実に努めます。幅広い分野の中から人選し、その内容を正確に会員へフィードバックして行きます。併せてホームページの刷新を行い、会員増強に繋がるメッセージを届けたいと思います。当委員会の活動が皆さんのが満足感、達成感の扉を開く一助となれば幸いです。

社会・環境奉仕委員会

委員長 森下泰年さん

□「山陰海岸ジオパーク清掃事業」は1980年から実施している継続事業であり参加の仕方を見直し積極的に参加する。

またRAC独自の事業にも積極的に参加協力する。

□「里山整備事業」は今年6年目となるR財団地区補助金を活用した意義ある事業であり、R財団担当と連動し協働パートナーの東部森林組合と連携を密にプラッシュアップして実施する。

□いずれの事業も会員への主旨説明を充実し、入会3年以内の会員やRAC、米山奨学生にも積極的に参加を呼びかけ参加者の拡大を図る。

□この他SDGs視点でサステナブルな新たな社会奉仕事業を研究する。

以上、会員の皆様のご協力宜しくお願い致します。

(担当 松原雄平)